

速度取締指針

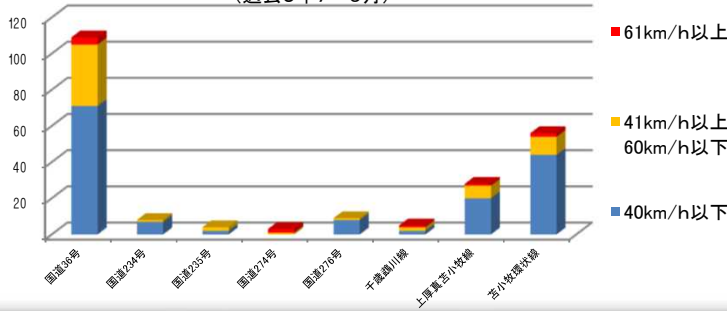
苫小牧警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道36号	6～22時	全域	法定速度(60km/h) 一部指定速度(50km/h)
道道苫小牧環状線	8～20時	全域	指定速度(50km/h) 一部法定速度(60km/h)

※ 重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

苫小牧警察署管内の交通事故実態等

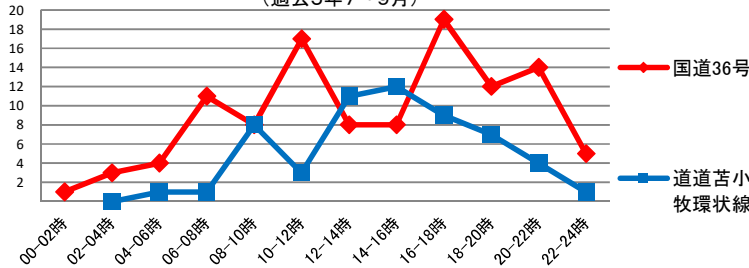
路線別・事故直前の速度別の人身事故発生状況
(過去5年7～9月)



○ 過去5年の路線別の人身事故発生状況は、国道36号が最も多く、次いで、道道苫小牧環状線、上厚真苫小牧線が多くなっている。

○ 国道36号や道道苫小牧環状線は、事故直前の速度が他路線に比べ、高い傾向にある。

国道36号・道道苫小牧環状線時間帯別人身事故発生状況
(過去5年7～9月)



○ 過去5年の国道36号における時間帯別人身事故発生件数は、16～18時台が最も多く、次いで10～12時台が多い。

○ 道道苫小牧環状線では、14～16時台の発生が最も多く、次いで12～14時台が多い。

道路交通環境

- ◆ 当署管内の道路実延長距離は、国道179.3km(5.8%)、道道376.5km(12.2%)、市町道2,537.8km(82.0%)で、国道の中では36号が最も距離が長く60.9kmである。 ※()内は道路別の構成率
- ◆ 国道36号は苫小牧を中心に札幌や室蘭を結ぶ道内でも主要な国道であり、沿線に苫小牧港や新千歳空港が所在するなど、生活や観光及び物流の要であることから、昼夜を問わず大型貨物車を含む車両の交通量が多い。
- ◆ 道道苫小牧環状線は苫小牧市内を横断する国道36号と平行する路線であり、朝夕の通勤時間帯の交通量が、特に多い傾向にあり取締り要望
- ◆ 幹線道路の抜け道となっている路線(主に、苫小牧市内の市道)における速度取締り。

～令和3年1月から令和3年6月～

- 苫小牧警察署管内での死亡事故は、4件発生しています。
- 人身事故は、6月30日現在、216件発生しており、うち国道36号では41件、苫小牧環状線では30件発生しています。

その他の交通指導取締りの要点

市街地における交差点違反、深夜の飲食店街を中心とした飲酒運転取締りを強化中

令和3年4月から6月までの速度取締りの重点と取締結果

路線	時間帯	地域	規制速度	取締回数
国道36号	6時～20時	全域	法定速度(60km/h) 一部指定速度(50km/h)	24
道道苫小牧環状線	6時～20時	全域	指定速度(50km/h) 一部法定速度(60km/h)	17